

輸送動向について（5月分）

平成24年6月

1. 輸送概況

今月は、下旬に青森県東方沖で発生した地震に伴う運転規制により高速貨10本が運休した。

荷動きについては、前年は東日本大震災に伴い製造業の生産活動が低下したことから本年は増送となった。しかし、円高に伴う輸出企業の販売の減少の影響を一部で受けている。

コンテナ貨物は、紙・パルプや自動車部品をはじめ全ての品目が前年を上回り、全体では前年比111.9%となった。紙・パルプは昨年、東北地区の製紙メーカーが被災したため本年は増送となった。また自動車部品は、震災以降大幅に減産となった自動車の、販売増に伴う増産体制が続き前年を大きく上回った。

車扱貨物は、石油をはじめ全ての品目が前年を下回り、全体では前年比90.2%となった。石油は価格の値下がりを見越した買い控えにより減送となった。セメント・石灰石は、セメントが工場の定期修理の実施に伴い大きく減送となった。

2. 輸送実績

（単位：千トン、％）

種別 扱別	月 計		前年比	年 度 累 計		前年比
	本年実績	前年実績		本年実績	前年実績	
コンテナ	1,568	1,401	111.9%	3,315	2,873	115.4%
車 扱	575	637	90.2%	1,264	1,395	90.6%

3. 品目別輸送実績表

（単位：千トン、％）

扱 別	品 目	本年実績	前年実績	増 減	前年比
コンテナ	農産品・青果物	108	103	5	104.9%
	化学工業品	155	144	11	107.6%
	化学薬品	111	111	0	100.0%
	食料工業品	238	227	11	104.8%
	紙・パルプ	242	188	54	128.7%
	他工業品	133	106	27	125.5%
	積合せ貨物	162	155	7	104.5%
	自動車部品	77	48	29	160.4%
	家電・情報機器	41	35	6	117.1%
	エコ関連物資	34	25	9	136.0%
	その他の	267	259	8	103.1%
	コンテナ計	1,568	1,401	167	111.9%
車 扱	石油	407	419	-12	97.1%
	セメント・石灰石	58	103	-45	56.2%
	車 両	50	65	-15	77.3%
	その他の	59	50	9	119.1%
	車 扱 計	575	637	-62	90.2%

（車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値）